

## 令和2年度 第2回安城市市民参加推進評価会議 議事要旨

日時	令和3年3月18日(木) 午前10時～午前10時40分	
場所	安城市役所本庁舎 災害対策本部室	
出席者	委員	加藤会長、前田副会長、蓮池委員、古居委員、松崎委員、三島委員、山下委員、神谷委員 (欠席：浅井委員、大見委員)
	事務局	杉浦市民生活部長、原田市民協働課長、杉浦市民協働係長、市民協働係職員(浅井、加藤、太田、井口)
次第	1 市民憲章唱和(省略) 2 会長あいさつ 3 議題 (1) 市民参加対象事項の評価について (2) 市民参加を求めない事項について (3) 対象事項以外の市民参加について 4 その他 (1) 今後の予定	

### 今回の会議の目的

- ・市民参加対象事項(予定・実績)に対する評価方法の見直し
- ・令和3年度における市民参加対象事項の取組予定の確認・評価

### 議事要旨

(司会)

それでは、時間になりましたので始めさせていただきます。

本日は、お忙しいところ安城市市民参加推進評価会議にご出席いただきありがとうございます。現在、新型コロナウイルスの感染拡大が心配されており、本会議におきましても、マスクをつけての出席を推奨させていただいております。説明やご意見等の発言につきましては、マスクをつけたまま行うことを、ご了承いただきたいと存じます。

それでは、本日の委員の出席状況についてご報告させていただきます。

ご欠席の委員は、浅井委員及び大見委員の2名ということで、出席委員は安城市市民参加条例施行規則第11条第5項に規定します委員の半数以上に達しており、評価会議は成立しておりますことをご報告させていただきます。

それでは、ただ今から令和2年度第2回安城市市民参加推進評価会議を開催いたします。

次第1「市民憲章唱和」につきましては、全員での発声を控えるため、今回は省略させていただきます。

#### 1 市民憲章唱和(省略)

(司会)

それでは、次第2「会長あいさつ」  
加藤会長よりご挨拶をお願いいたします。

## 2 会長あいさつ

(会長)

皆様こんにちは。年度末のお忙しい中、第2回市民参加推進評価会議にお集まりいただきまして、ありがとうございます。

今年度は、コロナ禍の中、各種のイベント・行事・活動が、思うように進まず、委員の皆様方におかれましても大変ご苦労されていることと思います。この会議も前回は書面で行いましたので、顔を合わせての会議は久しぶりとなります。

私は地元の町内会長を務めており、今年度の活動にあたりましては、「できることは少しずつでも、できる方法でやる」を合言葉に進めてまいりました。さすがに夏の盆踊り大会は出来ませんでした。それ以外は、規模の縮小・簡素化を通じて、何とかこなしてきました。

社会経済情勢の変化、個人の価値観の多様化などもあり、市民ニーズは多様化・高度化しております。こうした中、自立した地域社会の実現に向けて、行政だけで対応することは難しくなっており、「市民参加と協働によるまちづくり」がどうしても必要となっております。

市民参加の推進状況を評価するのがこの会議であります。本日は、令和3年度における市民参加対象事項の取り組み予定に対する評価をしていただく会議になります。限られた時間ではございますが、慎重なご審議をいただきたいと思っております。よろしくをお願いいたします。

(司会)

ありがとうございました。それでは、議題に移らせていただきます。  
ここからの進行は、加藤会長をお願いいたします。

## 3 議題

(会長)

それでは、議事を進めさせていただきます。次第3 議題(1)「市民参加対象事項の評価について」、事務局より説明をお願いします。

(事務局)

【資料の確認】

【令和3年度市民参加対象事項の評価の流れ 説明】

【評価・意見にあたっての留意事項 説明】

【対象事項の評価の進め方 説明】

【従来の評価の決め方・見直し案について 説明】

令和3年度 市民参加対象事項(予定)に対する委員評価結果  
従来と見直し案との比較

従来(多数決)の評価方法によるもの

見直し案(点数制)

No.	対象事項	評価基準	評価内容			評価内容			合計点	評価
			○	△	×	○	△	×		
1	公共施設等総合管理計画の改定	(1)	3	6	1	3	6	1	12	△
		(2)	2	6	2	2	6	2	10	△
		(3)	3	5	2	3	5	2	11	△
2	第7次行政改革大綱の策定	(1)	5	5	0	5	5	0	15	○
		(2)	4	6	0	4	6	0	14	△
		(3)	4	6	0	4	6	0	14	△
3	第11次安城市交通安全計画の策定	(1)	1	9	0	1	9	0	11	△
		(2)	1	9	0	1	9	0	11	△
		(3)	4	5	1	4	5	1	13	△
4	第三次安城市都市計画マスタープランの変更	(1)	4	6	0	4	6	0	14	△
		(2)	3	7	0	3	7	0	13	△
		(3)	3	7	0	3	7	0	13	△
5	自転車活用推進計画の策定	(1)	4	6	0	4	6	0	14	△
		(2)	4	6	0	4	6	0	14	△
		(3)	3	5	2	3	5	2	11	△
6	第2次安城市スポーツ振興計画の改定	(1)	5	5	0	5	5	0	15	○
		(2)	6	4	0	6	4	0	16	○
		(3)	5	5	0	5	5	0	15	○

点数基準)  
○⇒2点  
△⇒1点  
×⇒0点

評価基準)  
合計点が  
・15点以上は○  
・15点未満6点  
以上は△  
・5点以下は×

画面は、本日机前にお配りさせていただいた資料「令和3年度 市民参加対象事項(予定)に対する委員評価結果 従来と見直し案との比較」でございます。お手元の資料が確認しやすいかと思います。

この方法に従いますと、令和3年度における市民参加対象事項の取り組み予定に対する評価では、このような結果となります。

見直し案の点数制とした場合でも従来の多数決制と同評価となっております。

委員の皆様方には評価の決め方、見直し案につきまして、ご意見をいただければと思います。なお、決定いただいた評価の決め方については、予定評価のみではなく、実績評価についても適用させていただくことを予定しております。ご協議をお願い致します。

(会長)

ただいま事務局からありました、説明でご意見のある方はご発言をお願いします。

<意見なし>

(会長)

よろしいですかね。従来のものより、点数ということではっきり答えが出るのかなと思います。それでは、続きまして「評価の決め方」について、見直し案としてよろしいでしょうか。

事務局で検討を進めていただいて、よく分かるようになったので良いかと思いますが、よろしいですかね。

(委員)

異議なし

(会長)

それでは、事務局より説明を続けてください。

(事務局)

【対象事項No. 1 からNo. 3 説明】

(会長)

ただいま事務局からありました説明に対してのご意見、評価の変更を希望される方はご発言をお願いいたします。委員の皆様からは多数の意見を出していただき、また、担当の課からは丁寧なご回答をありがとうございます。大分理解は進んだかと思いますが、追加がありましたらよろしくお願い致します。

<意見なし>

(会長)

よろしいですか。それでは続いて、対象事項No. 4 からNo. 6 についての説明を事務局からお願いします。

(事務局)

【対象事項No. 4 からNo. 6、市民参加の推進全般に関する意見等について 説明】

(会長)

ただいま事務局からありました説明に対してのご意見、評価の変更を希望される方はご発言をお願いします。

(委員)

1点、No. 5の自転車活用推進計画の策定について意見を出させていただいて、パブリックコメントと審議会の間が少ないのではないかと質問をさせてもらい、反映しますと回答を頂いてはいますが、もうおひとりの方も、市民ニーズをしっかりと掴んだ方がいいのではないかと同じような心配をされていると思います。結局これ回答数が37%しかないのです。他のところは大分7割程度あるのですが、ここだけが圧倒的に少なく、自転車推進計画という新しいものを作ろうというのであれば、やはりその前段階で、ニーズ等を把握することがとても重要です。回答を見てみると、素案に時間がかかると書いてあるのですが、素案の中にニーズを入れて作らなければ、結局独りよがりの計画になってしまい、市民にとって本当に使いやすいのかどうか非常に疑問です。これでパブコメやるというのだから、仕方がないけれども、しっかりその辺の内容が審議できるような体制でやっていただきたい。評価は変えませんが、以上です。

(会長)

はい、事務局回答をお願いします。

(事務局)

ご意見ありがとうございます。ご意見として報告書にまとめ、都市計画課にお伝えさせていただきます。

(委員)

今のご発言と同じような趣旨の意見ですけど、私もそのニーズ把握の機会があるか書いた者です。今のご発言にもありましたが、やはり最初に計画をつくるというものについては、ニーズをしっかりと掴んでいくということが必要なもので、この会議として、この事業に対してもそうなのですけども、市民参加の1つの、より良くするための1つの考え方として、新しい計画を作るときには、しっかりとニーズ把握をして、それを反映していくということが共通値として、安城市の市民参加の形になっていくといいと思います。

(会長)

はい、ありがとうございます。他には意見ございませんかね。  
それでは、意見が出尽くしたようですので、事務局よりまとめをお願いします。

(事務局)

今から、評価結果を集約させていただきます。評価の変更はありませんでしたので、新しい評価方法を反映した評価結果はこのような結果（スクリーン）になります。

資料1

#### 令和3年度 市民参加対象事項（予定）に対する委員評価結果

《評価基準》

- (1) 市民参加の手法の組み合わせは十分か ○：十分である △：おおむね十分である ×：十分でない  
(2) 市民参加の回数等は十分か ○：十分である △：おおむね十分である ×：十分でない  
(3) 工夫しているか ○：工夫している △：まあまあ工夫されている ×：工夫されていない

合計点が15点以上→○、15点未満6点以上→△、5点以下は×

No.	対象事項	評価基準	評価内容			合計点
			○(2点)	△(1点)	×(0点)	
1	公共施設等総合管理計画の改定	(1)	3	6	1	12
		(2)	2	6	2	10
		(3)	3	5	2	11
2	第7次行政改革大綱の策定	(1)	5	5	0	15
		(2)	4	6	0	14
		(3)	4	6	0	14
3	第11次安城市交通安全計画の策定	(1)	1	9	0	11
		(2)	1	9	0	11
		(3)	4	5	1	13
4	第三次安城市都市計画マスタープランの変更	(1)	4	6	0	14
		(2)	3	7	0	13
		(3)	3	7	0	13
5	自転車活用推進計画の策定	(1)	4	6	0	14
		(2)	4	6	0	14
		(3)	3	5	2	11
6	第2次安城市スポーツ振興計画の改定	(1)	5	5	0	15
		(2)	6	4	0	16
		(3)	5	5	0	15

評価の結果につきまして、変更はございませんでした。ご協議をお願いいたします。

(会長)

ありがとうございました。今の説明を踏まえまして、この評価結果についてご意

見等ございますでしょうか。

<意見なし>

従来の評価方法と結果は変わらないということによろしいかと思いますが、よろしいですか。

それでは、スクリーンの結果をお手元の資料1「令和3年度 市民参加対象事項（予定）に対する委員評価結果」について、ただいまご意見いただいた内容を反映させていただき、本会議としての評価結果とすることとしてよろしいでしょうか。

また、資料2「令和3年度における市民参加対象事項の取組予定に対する評価結果報告書（案）」の意見部分についても本会議における意見内容として、報告することとしてよろしいでしょうか。

（委員）

異議なし

（会長）

それでは異議なしと認めます。

続いて、議題2「市民参加を求めない事項について」、事務局より説明願います。

（事務局）

【市民参加を求めない事項 資料4 説明】

（会長）

ただ今の説明について、何かご意見・ご質問ございますでしょうか。

それでは、ご意見・ご質問ないようですので、次に進みたいと思います。

議題3「対象事項以外の市民参加について」事務局より説明願います。

（事務局）

【対象事項以外の市民参加 資料5・6 説明】

（会長）

ただ今の説明について、何かご意見・ご質問ございますでしょうか。

それでは、特にご意見ございませんようですので、本日の議題については皆さまざまのご協力によりまして以上で終了とさせていただきます。ここからの進行は、事務局でお願いをいたします。

（司会）

ありがとうございました。それでは、次第4 その他 今後の予定について、市民協働係長より説明いたします。

(係長)

本日は、貴重なご意見をいただきまして、誠にありがとうございます。また、円滑な進行にもご協力いただき重ねてお礼申し上げます。本日審議いただき決定しました評価結果を市民参加推進評価会議の評価結果として、市長へ報告し、公表させていただきます。また、本日の資料及び議事録についても市公式ウェブサイトへ掲載いたしますので、ご了承ください。

また、次回については5月17日（月）午前10時から市役所本庁舎3階第10会議室で開催いたします。会議では、令和2年度に各課が行った市民参加の実績についてご審議していただきます。

4月に書類をお送りしますので、今回のように評価シートのご提出をよろしくお願いたします。

長時間にわたり、誠にありがとうございました。以上をもちまして、令和2年度第2回安城市市民参加推進評価会議を終了いたします。ありがとうございました。